

# 23年12月補正予算総額 8億8143万3000円と決まる

## 市議会議員報酬等の条例一部改正を可決

表郷・東地区光ファイバ敷設工事請負契約や白河市公共下水道汚泥乾燥機設置工事請負契約に同意

白河市議会12月定例会が12月7日から20日までの14日間の会期により開催されました。提出された議案は、条例案4件、単行議案8件、予算案10件、報告1件、そして人事案件7件となりました。

また、一般質問は、11名の議員により行われ、原発事故による放射線対策や新文化会館の建設にかかわる事案など、多方面にわたり議論が展開されました。(8ページ参照)

議案の主な内容について、ご紹介をします。

### ◆白河市議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例を改正する条例(以下「手当て」という。)

福島県に準じ、禁錮以上の刑に処せられ失職した議員等に対する6月及び12月に支給される「期末手当」について、当該手当を支給しない等の規定が新たに設けられることになりました。

○次の場合には、手当を支給しない。  
・失職した議員。  
・離職した議員で、その間に禁錮以上の刑に処せられた者。

・手当の一時差し止め処分を受けた議員で、在職期間中の行為に係る刑事事件に関し禁錮以上の刑に処せられた者。  
○次の場合には、手当の支給を一時差し止める。  
・支給日の前日までの間に、在職期間中の行為に係る刑事事件に関して起訴され、その判決が確定していない場合。  
・支給日の前日までの間に、在職期間中の行為に係る刑事事件に関して逮捕された場合。

○次の場合には、速やかに一時差し止め処分を取り消さなければならぬ。  
・禁錮以上の刑に処せられなかった場合。  
・不起訴処分になった場合。  
この条例は、公布の日から施行する。

### ◆白河市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

○職員が「月の途中で退職したとき」の取り扱いについて、福島県に準じ、「死亡したとき」以外は、すべて「日割り計算」により支給するように改められます。  
○福島県人事委員会勧告に準

じ、行政職給料表を平均0・23%引き下げるとの措置が講じられました。

○現在の給料月額が、平成18年6月30日に受けていた給料月額に次に掲げる割合を乗じて得た額に達しない場合には、その差額を支給する。

○福島県人事委員会勧告に準じ、平成18年度の給与構造改革における経過措置額を0・49%引き下げます。なお、この条例は、平成24年1月1日から施行されます。

緊急を要する次の2件について、開会初日に先議し採決の結果、同意しました。

概要は次のとおりです。

### ◆白河市表郷・東地区光ファイバ敷設工事請負契約について

契約額  
2億4675万円  
請負業者  
東日本電信電話株式会社  
福島支店

工期  
平成24年3月21日まで

工事概要

光ケーブル12万8511メートルを敷設。

### ◆白河市公共下水道汚泥乾燥機設置工事請負契約について

契約額  
1億7220万円  
請負業者  
日本建鐵環境エンジニアリング株式会社

工期  
平成24年3月26日まで

### ◆一般会計補正予算

主な内容は次のとおりです。

#### 【社会福祉課】

地域支え合い体制づくり事業。  
新規事業として、要援護者等台帳整備委託料729万6000円。

県の地域支え合い体制づくり助成事業費補助金を活用し、災害発生時等に援護が必要な高齢者や障がい者等の情報を整理した福祉台帳の管理システム及び地図情報システムを構築して、緊急時に迅速な対応ができる体制の整備を図るものです。

#### 【健康増進課】

災害関連健康管理事業。  
新規事業として、携帯用放

射線測定器購入費133万円。  
放射能による市民の健康リスク軽減や不安解消を図るため、携帯用放射線測定器を購入し、妊婦への貸し出しを行うものです。

### 【農政課】

農地・農作物の安心確保対策実証事業。

新規事業として、農地等安心確保対策実証事業業務委託料510万円。

農作物に対する放射能汚染の風評被害を払拭するため、生産基盤となる土壌の放射線量低減対策に農家みずから取り組みができるよう、営農指導用マニュアルを作成するための実証事業を委託するものです。

### 【企業立地課】

再生可能エネルギー導入推進事業。

新規事業として、49万7000円。

本市の特性を活用した「再生可能エネルギー」導入の可能性を研究し、エネルギーの地産地消を念頭に置いた発電施設立地・誘致の方策や効率的な利用方法について検討するものです。

### 【商工観光課】

小峰城城郭復元基金事業。  
小峰城城郭復元基金積立金9300万円。

大震災及び原発事故への対応のため市民を初め全国の方々から寄せられた「がんばろう白河寄附金」を、寄附の趣意に基づき各種災害対策事業の原資として活用したため、寄附金相当額を甚大な被害を受けた本市のシンボル「小峰城」の復元・整備資金として当該基金に積み立てて活用を図ることで、市民総ぐるみの復興を目指すものです。



小峰城石垣崩落

### 【生活環境課】

災害対策事業。

新規事業として、地域防災計画策定業務委託料180万円。

大震災の教訓を生かし、安

全・安心を確立するため、行政と市民の協働により当該計画の見直しを行うものです。

### 【教育総務課】

幼稚園建設事業。

表郷幼稚園建設事業3050万円。

当該幼稚園敷地造成設計の概略がまとまったため、敷地造成関係の経費を計上するものです。

関辺幼稚園建設事業2750万円。

大震災により被災した当該幼稚園を改築するに当たり、教育環境の充実を図るため、園庭の拡張工事を実施するものです。



関辺幼稚園

### 【生涯学習スポーツ課】

体育施設改修事業。施設用備品（陸上競技写真判定装置）購入費945万円。

陸上競技場管理棟改築工事に合わせて写真判定装置を導入することにより、小・中・高校の県大会が積極的に開催できる競技環境の整備を行い、本市の体育振興や地域振興を図るとともに、大震災や原発事故の影響による県南地方での大会開催のニーズに応えるものです。

特別会計を含む、12月補正予算の概要は10ページの表1のとおりとなります。

また、各常任委員会の審査内容については4ページをご参照ください。



陸上競技場

## ソーラー発電放射線モニタリングシステムが設置されました

本システムは、日本録機工業株式会社（本社：白河市）から本市に寄贈されました。このシステムは、同社と株式会社カイネ精密工業（本社：福島市）の共同開発によるものです。設置場所は本庁舎正門脇の駐車場で、空気中の放射線量を24時間体制で計測し、大型LED表示板により、その都度変化する放射線量を表示しています。



平成24年1月18日午後0時23分撮影